

2023年6月

お客様各位

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 マーケティング本部

添付文書改訂のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、毎々格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、誠に勝手ながら下記のとおり製品の添付文書を改訂させていただくことになりましたのでご案内申し上げます。

ご不明な点がございましたら、弊社営業担当者までお問い合わせください。 今後ともご支援お引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象製品:

統一商品コード: 518-401436 コバス 6800/8800 システム CT/NG 増幅検出用試薬480

2. 変更点:

- ①添付文書電子化に伴う変更
- ②直腸検体追加による変更
- ③有効期間延長による変更
- ④終売に伴う記載の削除
- ⑤誤記修正

詳細は別紙を参照ください。

この変更に伴う製品番号、価格、性能などの変更はございません。

※添付文書の電子化により、紙の添付文書の製品への同梱は廃止されました。最新の添付文書は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)のサイトより入手してください。

以上



(別紙)

	変更点	現行	改訂後
1		冒頭 この添付文書をよく読んでから使 用してください。 また、必要時に読めるように保管 しておいてください。	冒頭 この <u>電子化された</u> 添付文書をよく 読んでから使用してください。
2	1	【全般的な注意】 3. 添付文書に記載された使用目的 及び用法・用量に従って使用して ください。	【全般的な注意】 3. <u>電子化された</u> 添付文書に記載された使用目的及び用法・用量に従って使用してください。
3	1	【全般的な注意】 4. 使用する機器の添付文書及び取 扱説明書をよく読み、記載に従っ て使用してください。	【全般的な注意】 4. 使用する機器の <u>電子化された</u> 添付文書及び取扱説明書をよく読み、記載に従って使用してください。
4	(2)	【使用目的】 尿、子宮頸管擦過物又は咽頭検体 中のクラミジアトラコマチスDNA 及び淋菌DNAの検出(クラミジア トラコマチス感染症及び淋菌感染 症の診断の補助)	【使用目的】 尿、子宮頸管擦過物、咽頭検体 <u>又は直腸検体</u> 中のクラミジアトラコマチスDNA及び淋菌DNAの検出(クラミジアトラコマチス感染又は淋菌感染の診断の補助)
5	2	【操作上の注意】 1. 測定試料の性質、採取法 本キットの測定試料には、尿、子 宮頸管擦過物 <u>又は</u> 咽頭検体から抽 出した核酸溶液を用います。	【操作上の注意】 1. 測定試料の性質、採取法 本キットの測定試料には、尿、子 宮頸管擦過物、咽頭検体 <u>又は直腸</u> 検体から抽出した核酸溶液を用い ます。
6	2	【操作上の注意】 1. 測定試料の性質、採取法 (1) 検体の採取法 ①子宮頸管擦過物(子宮頸管スワブ) <u>および</u> 咽頭検体(咽頭スワブ)の場合「コバス PCR スワブ検体採取セットⅢ※1」(別売)を使用します。	【操作上の注意】 1. 測定試料の性質、採取法 (1) 検体の採取法 ①子宮頸管擦過物(子宮頸管スワブ)、咽頭検体(咽頭スワブ)又は直 腸検体(直腸スワブ)の場合 「コバス PCR スワブ検体採取セットⅢ※1」(別売)を使用します。
7	2	【操作上の注意】	【操作上の注意】



2. 妨害物質・妨害薬剤

(1)内因性妨害物質による検討結果 採取した検体に含まれる可能性が ある物質について検討した結果、 子宮頸管擦過物、咽頭検体及び尿 を検体とした場合に、以下の濃度 までは本品への影響は認められま せんでした。

マニアのアントルンはもか	1四0	尿	
1、12 法国共和国40	咽鎖ブブブ	うかい液	þk
10% (v/v)	10%(v/v)	5% (v/v)	5%(v/v)
1.0E+06	1.0E+06	1.0E+05	1.0E+06 cells/mL
cells/mL	cells/mL	celk/mL	TARE TOO COMES HILL
0.5% (w/v)	1.0% (w/v)	0.5%(w/v)	0.5% (w/v)
1.5% (w/v)	N/A	N/A	N/A
N/A ^{⊕2}	2.0% (w/v)	5.0%(w/v)	N/A
N/A	N/A	N/A	5% (w/v)
N/A	N/A	N/A	0.5% (w/v)
N/A	N/A	N/A	1.0%
N/A	N/A	N/A	pH4, pH9
	1.0E+06 cells/mL 0.5% (w/v) 1.5% (w/v) N/A N/A N/A N/A	108(セッツ 108(セッツ 108(セッツ 108(セッツ 108(セッツ 108(モッツ 108(モッツ 108(モッツ 128(モッツ 128(E)) 128(E)) 128(E)) 128(E)	108 (w/v) 109 (v/v) 2070 v viii 108 (w/v) 58 (w/v) 58 (w/v) 58 (w/v) 1.0 He+05 1.0 He+05 0.0 H

2. 妨害物質・妨害薬剤

(1)内因性妨害物質による検討結果 採取した検体に含まれる可能性が ある物質について検討した結果、 下表の濃度までは本品への影響は 認められませんでした。

物質名	子宫頸管	吃到	検体	尿検体	直腸検体	
柳貝石	擦過物	咽頭スワブ	がい液	DMM	1月/15/19 1平	
全血	10% (v/v)	10% (√v)	5% (v/v)	5% (v/v)	10% (v/v)	
末梢血	1.0E+06	1.0E+06	1.0E+05	1.0E+06	1.0E+06	
単核細胞	œlls/mL	œlls/mL	oells/mL	oells/mL	cells/mL	
粘液	0.5% (w/w)	10% (w/v)	0.5% (m/v)	0.5% (w/v)	10%(w/v)	
精液	1.5% (w/v)	N/A	N/A	N/A	N/A	
唾液	N/A**2	2.0% (n/v)	5.0% (n/v)	N/A	N/A	
便	N/A	N/A	N/A	N/A	0.3%(w/v)	
アルブミン	N/A	N/A	N/A	5% (n/v)	N/A	
ビリルビン	N/A	N/A	N/A	0.5% (w/v)	N/A	
グルコース	N/A	N/A	N/A	1.0%	N/A	
pН	N/A	N/A	N/A	pH4, pH9	N/A	

※2 N/A: 該当なし

8 (5) 【操作上の注意】

2. 妨害物質·妨害薬剤

(2)外因性妨害物質による検討結果

本品への影響が確認されなかった製品(海外製品 Clindamycin Phosphate Vaginal Cream	Norforms Suppositories
CVS Tioconazole 1 (Equate tioconazole 1)	Premarin
Equate Vagicaine Anti-Itch Cream	Gyne-Lotrimin 7
Estrace	Summer's Eve Feminine Deodorant Spray
K-Y Ultra Gel (Replaces K-Y Silk E)	VCF - Vaginal Contraceptive Foam
Monistat Complete Care Itch Relief Cream	Yeast Gard Advanced
Monistat 3 Vaginal Antifungal Combination Pack 本品への影響が確認された製品(海外製品名)	Azo Standard (urine only)
本品 *** Metronidazole Vaginal Gel ***	RepHresh Odor Eliminating Vaginal Gel ^{*3, *4}
Replens Long-Lasting Vaginal Moisturizer **4	RepHresh Clean Balance*3, *4

※4 Metronidazole、Replens及 び RepHreshは、臨床検体に存在 あるレベルで影響が確認されまし する可能性のあるレベルで影響が 確認されました。

【操作上の注意】

2. 妨害物質·妨害薬剤

(2)外因性妨害物質による検討結果

本品への影響が確認されなかった製品(海外製品名)					
Clindamycin Phosphate Vaginal Cream	Norforms Suppositories				
CVS Tioconazole 1 (Equate tioconazole 1)	Premarin				
Equate Vagicaine Anti-Itch Cream	Gyne-Lotrimin 7				
Estrace	Summer's Eve Feminine				
	Deodorant Spray				
K-Y Ultra Gel (Replaces K-Y Silk E)	VCF - Vaginal				
	Contraceptive Foam				
Monistat Complete Care Itch Relief Cream	Yeast Gard Advanced				
Monistat 3 Vaginal Antifungal	Azo Standard				
Combination Pack	(尿検体でのみ検討)				
本品への影響が確認された製品(海外製品名)					
Metronidazole Vaginal Gel ^{™4}	RepHresh Odor Eliminating				
	Vaginal Gel ^{≥2, ≥4}				
Replens Long-Lasting Vaginal Moisturizer	RepHresh Clean Balance**3. #4				

※4 臨床検体に存在する可能性の た。

9

(2)

【操作上の注意】

- 2. 妨害物質・妨害薬剤
- (2)外因性妨害物質による検討結果
- ・直腸検体に存在する可能性のあ

る製品

本品への影響が確認されなかった製品(海外製品名)	
ANUSOL Plus Ointment	
CB Fleet Mineral Oil Enema	
Doproct Suppositories/ Hemorrhoidal Treatment	
K-Y Jelly	
Lotrimin Antifungal Cream	
Preparation H Hemorrhoidal Ointment	
PREPARATION H Hemorrhoidal Suppositories	
Driminate Generic for Dramamine Motion Sickness - Major Pharm	naceuticals
Target - Triple Paste Diaper Rash Ointment	
Tucks Medicated Cooling Hemorrhoidal Pads	
Vaseline Original Petroleum Jelly	

- 【操作上の注意】 10 2
 - ⑤ 4. 反応特異性

クラジミアトラコマチスの異なる

【操作上の注意】

4. 反応特異性

クラジミアトラコマチスの異なる



血清型又は異型14種及び淋菌の異 なる株43種に対する本品の反応特 異性を調べたところ、以下の濃度 において95%以上の陽性率(陽性 と判定された測定数/有効であっ た測定数×100)を示すことが確認 されました。なお、本試験におい て膣擦過物が検体として使用され ているが、膣擦過物と子宮頸管擦 過物では同等の結果が得られるこ とが報告されています。

CT 血清型	膣擦過物	咽頭検体	尿
叉は 異型		IFU/mL	
A	1.4	1.4	0.7
В	5.9	5.9	2.9
Ba	18.3	18.3	9.1
С	0.6	0.6	0.3
E	6.4	6.4	3.2
F	3.2	3.2	1.6
G	2.9	2.9	1.5
Н	9.7	9.7	4.8
J	1.4	1.4	0.7
K	2.0	2.0	1.0
LGV Type 1	5.9	5.9	3.0
LGV Type 2	12.8	12.8	6.4
LGV Type 3	0.7	0.7	0.4
nvCT	0.7	0.7	0.3

	腔擦	過物	咽頭	被体	尿	
NG 株	CFU/mL	Hit Rate	OPU/mL	Hit Rate	OPU/mL	Hit Rate
1137	0.4	100	0.4	100	0.2	100
7614	0.4	100	0.4	100	0.2	100
3538	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6677	0.4	100	0.4	100	0.2	100
2949	0.4	100	0.4	100	0.2	100
7616	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6347	0.4	100	0.4	100	0.2	100
2073	0.4	100	0.4	100	0.2	100
2081	0.4	100	0.4	100	0.2	100
1075	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6676	0.4	100	0.4	100	0.2	100
889	0.4	100	0.4	100	0.2	100
892	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6681	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6688	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6689	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6692	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6699	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6700	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6705	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6706	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6709	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6710	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6856	0.4	95	0.4	100	0.2	100
6861	1.0	100	1.0	100	0.2	95
6863	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6908	1.0	95	0.4	95	0.5	100
7026	1.0	100	1.0	100	0.5	100
7029	0.4	100	0.4	100	0.2	100
7260	0.4	100	0.4	100	0.2	100
7275	0.4	100	0.4	100	0.2	100
7577	0.4	100	0.4	100	0.2	100
7586	0.4	100	0.4	100	0.2	100
7618	0.4	100	0.4	100	0.2	100
7619	0.4	100	0.4	100	0.2	100
7621	0.4	100	0.4	100	0.2	100
7624	0.4	100	0.4	100	0.2	100
7625	0.4	100	0.4	100	0.2	100
8033	0.4	100	0.4	95	0.2	100
8036	0.4	100	0.4	100	0.2	100
8037	1.0	100	0.4	95	0.2	95
8038	0.4	100	0.4	100	0.2	100
6680	0.4	100	0.4	100	0.2	100

(5) 【用法・用量(操作方法)】 2. 別途必要な器具・器材・試薬等 2. 別途必要な器具・器材・試薬等 コバス 5800 システム、コバス 6800 システム及びコバス 8800 シ

11

血清型又は異型14種及び淋菌の異 なる株43種に対する本品の反応特 異性を調べたところ、以下の濃度 において95%以上の陽性率(陽性 と判定された測定数/有効であっ た測定数×100)を示すことが確認 されました。なお、本試験におい て子宮頸管擦過物は検討されてい ませんが、腟擦過物と子宮頸管擦 過物では同等の結果が得られるこ とが報告されています。

CT 血清型	腟擦過物	咽頭検体	尿検体	直腸検体
又は異型		IFU/mL		
A	1.4	1.4	0.7	1.4
В	5.9	5.9	2.9	5.9
Ba	18.3	18.3	9.1	18.3
С	0.6	0.6	0.3	0.6
E	6.4	6.4	3.2	6.4
F	3.2	3.2	1.6	3.2
G	2.9	2.9	1.5	2.9
Н	9.7	9.7	4.8	9.7
J	1.4	1.4	0.7	1.4
K	2.0	2.0	1.0	2.0
LGV Type 1	5.9	5.9	3.0	5.9
LGV Type 2	12.8	12.8	6.4	12.8
LGV Type 3	0.7	0.7	0.4	0.7
nvCT	0.7	0.7	0.3	0.7

NG株	整擦過物	咽頭検体	尿検体	直腸検体
Lon the		CFU/mL		
1137	0.4	0.4	0.2	0.4
7614	0.4	0.4	0.2	0.4
3538	0.4	0.4	0.2	0.4
6677	0.4	0.4	0.2	0.4
2949	0.4	0.4	0.2	0.4
7616	0.4	0.4	0.2	0.4
6347	0.4	0.4	0.2	0.4
2073	0.4	0.4	0.2	0.4
2081	0.4	0.4	0.2	0.4
1075	0.4	0.4	0.2	0.4
6676	0.4	0.4	0.2	0.4
889	0.4	0.4	0.2	0.4
892	0.4	0.4	0.2	0.4
6681	0.4	0.4	0.2	0.4
6688	0.4	0.4	0.2	0.4
6689	0.4	0.4	0.2	0.4
6692	0.4	0.4	0.2	0.4
6699	0.4	0.4	0.2	0.4
6700	0.4	0.4	0.2	0.4
6705	0.4	0.4	0.2	0.4
6706	0.4	0.4	0.2	0.4
6709	0.4	0.4	0.2	0.4
6710	0.4	0.4	0.2	0.4
6856	0.4	0.4	0.2	0.4
6861	1.0	1.0	0.2	1.0
6863	0.4	0.4	0.2	0.4
6908	1.0	0.4	0.5	1.0
7026	1.0	1.0	0.5	0.4
7029	0.4	0.4	0.2	0.4
7260	0.4	0.4	0.2	0.4
7275	0.4	0.4	0.2	0.4
7577	0.4	0.4	0.2	0.4
7586	0.4	0.4	0.2	0.4
7618	0.4	0.4	0.2	0.4
7619	0.4	0.4	0.2	0.4
7621	0.4	0.4	0.2	0.4
7624	0.4	0.4	0.2	0.4
7625	0.4	0.4	0.2	0.4
8033	0.4	0.4	0.2	0.4
8036	0.4	0.4	0.2	0.4
8037	1.0	0.4	0.2	1.0
8038	0.4	0.4	0.2	0.4
6680	0.4	0.4	0.2	0.4

【用法・用量(操作方法)】

コバス 5800 システム、コバス 6800 システム及びコバス 8800 シ



		ステム共通 (9)コバス OMNI バイオハザード バッグインサート付 ※6 (10)コバス OMNI 廃棄ボックス※6 (11)コバス OMNI ライシス試薬※5 (12)コバス OMNI MGP試薬※5 (13)コバス OMNI 検体希釈液※5 (14)コバス OMNI 洗浄試薬※5 (15)サンプルチューブ (16)安全キャビネット(陰圧) (17)ゴム手袋(パウダーフリー)	ステム共通 (9)コバス OMNI 廃棄ボックス※6 (10)コバス OMNI ライシス試薬※5 (11)コバス OMNI MGP試薬※5 (12)コバス OMNI 検体希釈液※5 (13)コバス OMNI 洗浄試薬※5 (14)サンプルチューブ (15)安全キャビネット(陰圧) (16)ゴム手袋(パウダーフリー)
12	(5)	·	コバス 5800 システムに用いる器 具・器材 (3)コバス 廃液プレート 24※6 (4)コバスOMNI バイオハザード バッグインサート付き又はコバス OMNI バイオハザードバッグ※6 (5) CORE チップ 300μL※6 (6)COREチップ 1000μL※6 (7)コバス 5800 システム (8)コバス 5800 システムソフトウエア
13	(5)	コバス 6800 システム又はコバス 8800 システムに用いる器具・器材 (4)コバス 6800 システム又はコバス 8800 システム (5)コバス 6800 システム又はコバス 8800 システムソフトウエア	8800 システムに用いる器具・器材



14	(5)	8800 システム IGサーバー (7)検体架設用ラック(MPAラック)※6 (8)コラプシブルトレイ 【用法・用量(操作方法)】 3. 操作方法 (4)消耗品のロード(セット) ③コバス 廃棄プレート24を廃棄プレートドロワーにロードします。	8800 システムソフトウエア (7)コバス 6800 システム又はコバス 8800 システム IGサーバー (8)検体架設用ラック(MPAラック)※6 (9)コラプシブルトレイ 【用法・用量(操作方法)】 3. 操作方法 (4)消耗品のロード(セット) ③コバス 廃液プレート24を廃液プレートドロワーにロードします。
15	(5)	【性能】 1. 性能 (2)「管理用試料2」を8回同時に測定するとき、有効測定数は7回以上であり、すべての有効測定値は以下の範囲内である。 (中略) ただし、有効測定値が上記範囲外であった場合でも以下の範囲内である場合には、さらに「管理用試料1」を16回同時に測定し、有効測定数は15回以上、初回の有効測定結果と合わせたすべての有効測定値が以下の範囲内にあることを確認する。	【性能】 1. 性能 (2)「管理用試料2」を8回同時に測定するとき、有効測定数は7回以上であり、すべての有効測定値は以下の範囲内である。 (中略) ただし、有効測定値の1つが上記範囲外であった場合でも以下の範囲内である場合には、さらに「管理用試料1」を16回同時に測定し、有効測定数は15回以上、初回の有効測定結果と合わせたすべての有効測定値が以下の範囲内にあることを確認する。
16	2	【性能】 2.最小検出感度(LoD) 検体種	【性能】
17	5	【性能】 3. 相関性試験成績 (1)臨床検体でのクラミジアトラコマチスDNA検出における既承認品との相関クラミジアトラコマチスに関して、キットAとの相関性試験	【性能】 3. 相関性試験成績 (1)臨床検体でのクラミジアトラコマチスDNA検出における既承認品との相関クラミジアトラコマチスに関して、キットAとの相関性試験

全7,846例(子宮頸管擦過物検体:

全7,847例(子宮頸管擦過物検体:



1,906例、咽頭検体:2,733例(うち1 1,907例、咽頭検体:2,733例(うち1 例は検体採取時のエラーにより除 外)、尿検体:3,207例) における 一致率は99.0 % (7,765/<u>7,845</u>) でし た。クラミジアトラコマチスに関 して、キットBとの相関性試験全 9,620例(子宮頸管擦過物検体: 3,820例、咽頭検体:767例、尿検 体:5,014例) における一致率は 98.8 % (9,490/9,601) でした。

例は検体採取時のエラーにより除 外)、尿検体:3,207例) における 一致率は99.0% (7,765/<u>7,846</u>) でし た。クラミジアトラコマチスに関 して、キットBとの相関性試験全 宮頸管擦過物)、咽頭検体:767 例、尿検体:5,014例) における一 致率は98.8% (9,490/9,601) でし た。

なお、キットBとの相関性試験にお いて子宮頸管擦過物は検討に使用 されていませんが、腟擦過物と子 宮頸管擦過物では同等の結果が得 られることが報告されています。

18 2

【性能】

4. 臨床試験成績

米国、カナダ国内の家族計画・産 科・産婦人科・性感染症クリニッ クより収集した2,390症例を対象 に、本品の測定結果とCRS(Composite Reference Standard) を比較して直腸検体に対する本品 の臨床性能を検討しました。CRSは 複数の核酸増幅法の測定結果に基 づき決定し、乖離解析は各測定結 果の詳細を用いて行いました。 (1)直腸検体でのクラミジアトラコ マチスDNA検出における臨床性能

クラミジアトラコマチス DNA		CRS		
		感染	非感染	計
本品	陽性	136	17***12	153
	陰性	7 1013	2,175	2,182
	計	143	2,192	2,335

感度:95.1% (136/143) (95%CI:

90.2~97.6%)

特異度:99.2%(2,175/2,192)(

95%CI: 98.8~99.5%)

全体一致率:99.0%(2,311/2,335

) (95%CI: 98.5~99.3%)

※12: 乖離検体17例のうち、8例は 本品がごく低濃度のCTを検出した



と考えられました。

※13: 乖離検体7例のうち、3例は本品の偽陰性と考えられました。 (2)臨床検体での淋菌DNA検出における臨床性能

淋菌 DNA		CRS		
		感染	非感染	計
本品	陽性	100	15 ^{₩14}	115
	陰性	1 ^{₩15}	2,222	2,223
	計	101	2,237	2,338

感度:99.0%(100/101)(95%CI:

94.6~99.8%)

特異度:99.3%(2,222/2,237)(

95%CI: 98.9~99.6%)

全体一致率:99.3%(2,322/2,338

) (95%CI: 98.9~99.6%)

※14: 乖離検体15例のうち、8例は本品が正しく判定、もしくはごく低濃度のCTを検出したと考えられました。

※15: 乖離検体1例は、本品の偽陰 性と考えられました。

(3)コバスPCRメディアと

PreservCytに採取した直腸検体の 検出感度比較

本臨床性能試験では、直腸検体の 採取容器としてPreservCytが使用 されました。

コバスPCRメディアに採取した直 腸検体に対する本品の臨床性能は 評価されていません。そこで、コ バスPCRメディア及びPreservCyt に採取した陰性直腸検体にCT及び NGの培養液をそれぞれ添加して6 濃度の希釈系列を作製し、本品で 多重測定しました。95%以上の陽 性率(陽性と判定された測定数/ 有効であった測定数×100)を示す 最小検出濃度は下表のとおりでし た。

採取容器	CT 血清型 D	NG 株 2948
コバス PCR メディア	0.38 IFU/mL	0.25 CFU/mL
PreservCyt	3 IFU/mL	1 CFU/mL

19 5 【使用上又は取扱い上の注意】

【使用上又は取扱い上の注意】



3.廃棄上の注意

(3)遺伝子検査後の核酸試料及び増幅されたDNAの廃棄は、次亜塩素酸剤を加えて有効塩素濃度が5,000規制(4)対の放置するなど、DNAを破壊してから廃棄してください。5,000

(4)DNAを扱ったピペットチップ及 <u>びプラスチック容器などは、次亜</u> 塩素酸剤(有効塩素濃度 5,000 ppm 、0.5%)に一晩浸すなどにより DNAを破壊してから、焼却処理又 は密閉できるビニール袋を2重に施 し、医療廃棄物として処理してく ださい。

(5) DNAを含む溶液は、次亜塩素酸
剤を加えて有効塩素濃度が
ppm(0.5%)になるように混和後一
晩放置するなど、DNAを破壊して
から、各都道府県によって定められた規定に従って廃液処理してく
ださい。と反応して有毒ガスを
発生することがありますので、次
亜塩素酸剤と接触させないでください。
(6)内部コントロール、マスターミックス2、
ミックス1、マスターミックス2、
コバス 6800/8800 システム バ

(6)廃棄する際は、水質汚濁法等の 規制に留意して処理してくださ い。

(7)検体及び試薬をこぼした場合は、次亜塩素剤(有効塩素濃度5,000ppm、0.5%)などの消毒液を使用してじゅうぶんふきとってください。なお、ふき取る際には、ゴム製の手袋などにより手を保護してください。

(9)内部コントロール、マスター ミックス1、マスターミックス2、 コバス 6800/8800 システム バッ

3. 廃棄上の注意

(3) 廃棄する際は、水質汚濁法等の 規制に留意して処理してくださ い。

(4)検体及び試薬をこぼした場合は、次亜塩素剤(有効塩素濃度5,000ppm、0.5%)などの消毒液を使用してじゅうぶんふきとってください。なお、ふき取る際には、ゴム製の手袋などにより手を保護してください。

(5) コバス OMNI ライシス試薬及び 装置から出た廃液は<u>グアニジンチ</u> オシアン酸塩を含みます。<u>グアニジンチオシアン酸塩</u>は次亜塩素酸剤 と反応して有毒ガスを 発生することがありますので、次 亜塩素酸剤と接触させないでください。

(6)内部コントロール、マスターミックス1、マスターミックス2、コバス 6800/8800 システム バッファ陰性コントロールキット、コバス OMNI MGP 試薬及びコバス OMNI検体希釈液は0.1%未満のアジ化ナトリウム、コバス6800/8800システム 陽性コントロールキットは0.05%未満のアジ化ナトリウムを含みます。アジ化ナトリウムを含みます。アジ化ナトリウムは鉛管、銅管と反応して爆発性のある金属アジドを生成することがあるため、廃棄の際には多量の水で洗い流してください。

(7) 使用済みコバス OMNI P プレート 24、コバス OMNI P プレートは グアニジンチオシアン酸塩を含みます。 グアニジンチオシアン酸塩は 次亜塩素酸剤と反応して有毒ガスを発生することがありますので、 次亜塩素酸剤と接触させないでください。

<u>(8)</u> コバス PCR スワブ検体採取



		ス OMNI MGP試薬及びコバス OMNI 検体希釈液は0.1%未満のア ジ化ナトリウム、コバス6800/8800	セットIII、コバス PCR 尿・うがい 液採取セット II 及びコバス PCR 尿・うがい液採取セット II (ピペット付)は塩酸グアニジンを含みま す。塩酸グアニジンは次亜塩素酸と 反応して有毒ガスを発生すること がありますので、次亜塩素酸と接触させないでください。
20	4	【包装単位】 コバス 6800/8800 システム CT/NG 480テスト ※適用機種 ・コバス6800システム ・コバス8800システム	(削除)
21	3	【貯蔵方法・有効期間】 2.有効期間 12ヵ月	【貯蔵方法・有効期間】 2.有効期間 24ヵ月
22	(5)	別表内 <u>Chlamydia</u> psittaci	別表内 <u>Chlamydophila</u> psittaci